

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



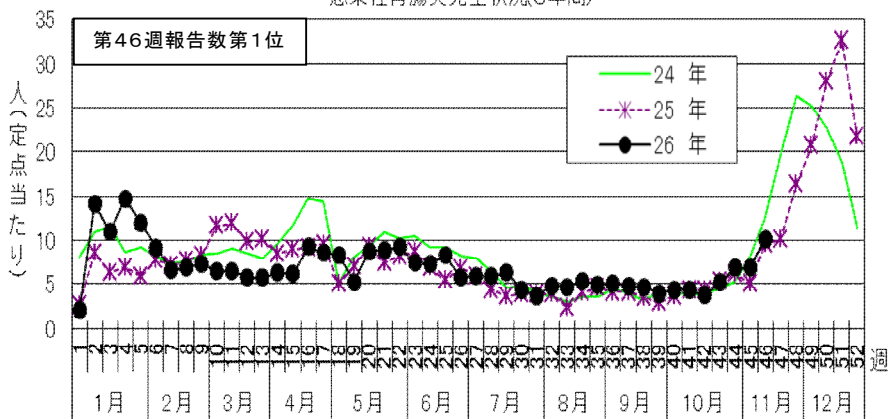
KAWASAKI CITY

平成26年11月10日（月）～平成26年11月16日（日）〔平成26年第46週〕の感染症発生状況

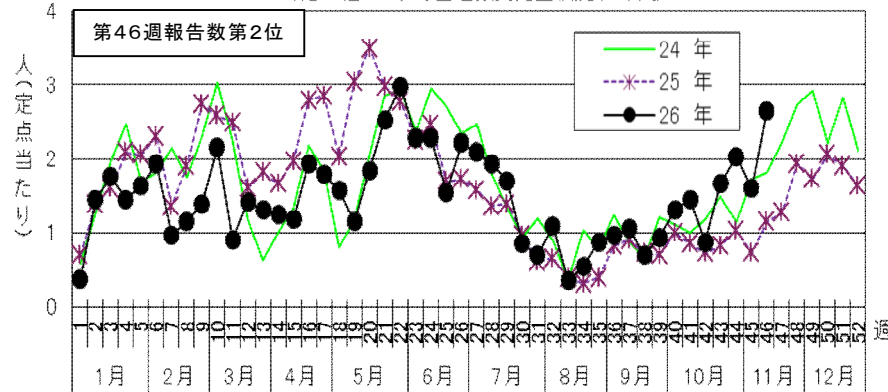
第46週で定点当たり報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3)インフルエンザでした。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は10.21人と前週（6.85）から増加しましたが、例年とほぼ同じレベルで推移しています。
 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.64人と前週（1.61）から増加し、例年より高いレベルで推移しています。
 インフルエンザの定点当たり患者報告数は1.20人と前週（0.65）から増加し、流行開始の目安である1.00人を上回りました。



感染性胃腸炎発生状況(3年間)

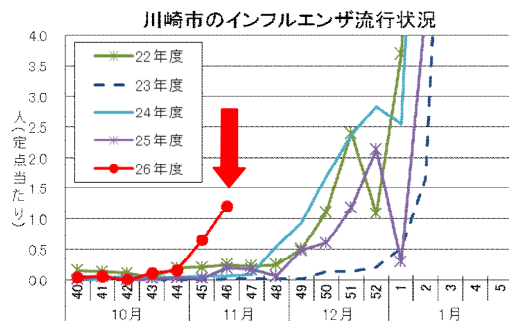


A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)



「インフルエンザ」と「感染性胃腸炎」に要注意！！

インフルエンザ

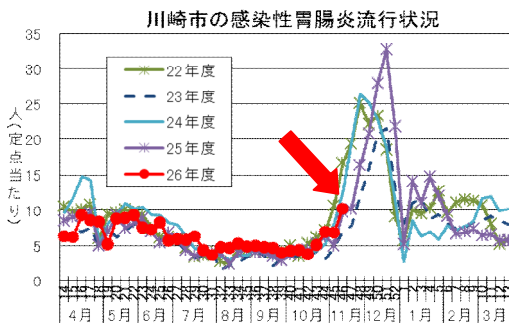


インフルエンザの定点当たり患者報告数が1.20人となり、流行開始の目安である1.00人を上回りました。今年もインフルエンザの流行シーズンに入ったと考えられます。



例年と比べて、今年は1か月程度早く流行シーズンに入りました。まだワクチンを受けていない方は、お早めにご検討ください。

感染性胃腸炎



感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数が10.21人と前週から大幅に増加しました。特に高津区は20.00人と患者報告数が多く、国の定める流行発生警報基準値に達しています。

平成26年11月17日、神奈川県内に「ノロウイルス※食中毒警戒情報」が発令されました。

※ノロウイルスは感染性胃腸炎の原因ウイルスです。

